

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2024年 2月 20日

事業所名：りぼんstepセンター児童発達支援

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	基準に基づいて指導訓練室のスペースを十分に確保している 粗大運動等ができるスペースを確保するとともに個別スペースも確保している	はい・・・ 23 人 どちらともいえない・・・ 1 人	子どもの活動内容に応じて場を区切るなど工夫をしていく
	2 職員の適切な配置	基準に基づいて職員の配置をしている	はい・・・ 23 人 どちらともいえない・・・ 1 人	現状の取り組みを継続していく
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	子どもの視界に入るまたは手の届く所には支援に必要な物のみ設置するようにしている 手洗い場、トイレ等が子どもの高さに合っていないため道具を使って子どもの体に合うようにして活動している	はい・・・ 22 人 どちらともいえない・・・ 2 人	現状の取り組みを継続していく
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	感染症対策をはじめ衛生管理や安全点検を行い支援内容に合わせて適切な空間づくりに努めている	はい・・・ 23 人 どちらともいえない・・・ 1 人	引き続き感染症対策として清潔な環境づくりを行っていく
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	必要に応じて話し合いの場を設け意見を出し合っている 支援内容の他、業者内容や環境設定等も気が付いた時にその都度話し合っている		現状の取り組みを継続していく
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者による外部評価は行っていない		現状の取り組みを継続していく
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部研修に積極的に参加しており研修に参加できなかった職員にも研修内容を伝え全員に共有している		現状の取り組みを継続していく
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者のニーズ等聞き取りを行ったうえでアセスメントシート計画案を作成している 支援計画は少なくとも6か月に1度見直し担当職員と児童発達支援管理責任者などで話し合い適切な支援内容を設定している		現状の取り組みを継続していく
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	子どもの発達や状況に応じて個別活動、集団活動の組み合わせを計画し集団活動が苦手な子どもには活動内容に合わせて参加の有無や回数を決めている	はい・・・ 24 人	現状の取り組みを継続していく
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	子どもの支援に必要な項目を設定し具体的に支援内容を記載している		現状の取り組みを継続していく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	計画に沿った支援に行い計画に基づいた支援だったか日々の支援を見直し適切な支援に繋げている	はい… 24 人	現状の取り組みを継続していく
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	各教室のリーダーが活動プログラムを立案している その内容に対して改善点がある場合は全職員で意見を出し合い修正している 複数日利用している子どもがいるため同じ週での活動プログラムの内容が重ならないように話し合っ て内容を決めている		現状の取り組みを継続していく
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日、臨時休園、長期休暇に応じて利用時間、内容などをきめ細やかに計画し支援している	はい… 21 人 どちらともいえない… 2 人 わからない… 1 人	現状の取り組みを継続していく
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	子どもの状況に応じてプログラム内容を考え静と動の活動を取り入れるようにしている 季節に応じた内容を取り入れている 複数日利用している子どもに対してプログラムが重ならないよう工夫している		現状の取り組みを継続していく
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援前に職員間で打ち合わせをし子どもの動きを見通し支援者が動けるようにしている 改善点がある場合は意見を出し合い子どもに合わせた支援を心がけている		現状の取り組みを継続していく
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援後に子どもの様子を伝え合い情報共有し支援記録に残している 支援の振り返りを行い気付いたことや改善点を共有している		現状の取り組みを継続していく
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎回、支援の記録を取り評価している 記録をもとに子どもの発達の確認や支援の検証を行い支援の改善に繋げている		現状の取り組みを継続していく
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的モニタリングを実施している 少なくとも6か月ごとの支援計画作成時にモニタリングを実施し支援計画に反映させている		現状の取り組みを継続していく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	サービス担当者会議には必ず児童発達支援管理者が出席している		現状の取り組みを継続していく
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて情報の共有を行っている		現状の取り組みを継続していく
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	相談支援事業所を通じて情報提供を行っている		現状の取り組みを継続していく
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	研修に参加している		現状の取り組みを継続していく
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	特にしていない	はい・・・ 5 人 どちらともいえない・・・ 5 人 いいえ・・・ 1 人 わからない・・・ 13 人	今後は交流する機会を作っていく
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	特にしていない		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に説明を行っている 保護者から問い合わせがあった時にはその都度説明を行っている	はい… 24 人	現状の取り組みを継続していく
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	モニタリング(少なくとも6か月に1回)時に児童発達支援管理責任者が説明を行うと共に保護者がお迎えに来られた際に随時状況の説明も行っている	はい… 24 人	現状の取り組みを継続していく
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	実施していない	はい… 11 人 どちらともいえない… 3 人 いいえ… 2 人 わからない… 8 人	今後実施する予定
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	保護者のお迎えの際に状況や課題について伝達を行っている 必要に応じてメールや電話、面談などを行っている	はい… 24 人	現状の取り組みを継続していく
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	メールや電話、面談などで行っている	はい… 24 人 わからない… 4 人	保護者からの相談に随時応じているがお迎えの際に悩み等がないか保護者とお話をする機会を増やしより具体化に細やかな説明や助言ができるようにしていく
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	実施していない	はい… 10 人 どちらともいえない… 5 人 いいえ… 2 人 わからない… 7 人	今後実施する予定
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	対応体制を整え行っている	はい… 16 人 どちらともいえない… 1 人 わからない… 7 人	現状の取り組みを継続していく
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	ニーズに合わせた対応をしている 口頭だけではなく必要に応じて文章(配布)にて掲示を行っている	はい… 24 人	現状の取り組みを継続しながら保護者からの要望を受けてニーズに合わせた対応をしていく
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月カレンダーを送付している	はい… 12 人 どちらともいえない… 6 人 わからない… 6 人	現状の取り組みを継続していく
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	マニュアルに沿って適切に対応している 書類等、鍵のかかった棚に保管し、持ち出し禁止を徹底している	はい… 23 人 わからない… 1 人	引き続き徹底していく



区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	契約時に書類にてお伝えしている最新の情報をもとに常に見直している	はい・・・ 22 人 どちらともいえない・・・ 1 人 わからない・・・ 1 人	事業所内にマニュアルを提示することにより周知していく
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的に避難訓練を行っている	はい・・・ 19 人 どちらともいえない・・・ 1 人 わからない・・・ 4 人	保護者に訓練実施の報告を行うと共に様々な非常災害が起きた時の為に避難訓練の種類を増やしていく
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	外部研修会に参加し職員研修も定期的に行っている		現状の取り組みを継続していく
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	契約時に身体拘束についての説明を実施している		現状の取り組みを継続していく
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	保護者にアセスメントシートを記入して頂きアレルギーや服薬についての情報を把握し職員間で共有している		現状の取り組みを継続していく
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	報告書を作成し全職員で確認共有し再発防止に努めている 会議を月1回開催し法人内で共有している		現状の取り組みを継続していく

